

みなさまの常識を大きな声で訴えます

岐阜市議会議員（無所属）

田中まさよし

ズックくっ

岐阜市加納村松町1-4

TEL058-274-3840

FAX058-274-1790

発行 田中まさよし

電力料金を節約しよう！！

地方自治体では、使用電力を地域独占の中部電力など10電力会社から、より安価なPPS（特定規模電気事業者＝新電力）に電力購入先を移しています。（下記参照）

総電力購入高に占めるPPSの割合は都道府県10.4%、政令市20.8%、中核市（岐阜市を含む）9.3%です。

岐阜市は、南庁舎と競輪場のわずか2か所のみ。総電力購入額に占めるPPSの割合は2.5%にすぎません。中核市平均9.3%と大きな開きがあります。

岐阜市の2施設はPPSへの切り替えて約798万円節税できました。市の電力購入先をすべてPPSに切り替え、削減率を2施設と同じ割合（16%）と仮定した場合、約3億5千万円も節税でき、市の所有する全建物の年間維持管理費をすべて賄えるばかりか、まだ余分に1400万円ほど浮く勘定になるのです。

来年4月からは一般家庭など50キロワット以下の低圧でも、電力会社を自由に選べます。規模の小さい市有施設でも切り替えが可能となります。自治体にとってチャンスです。

【総電力購入額に占めるPPSからの購入割合】（上位順）

都道府県

長野96.2%、大分90.0%、宮崎61.4%、福岡55.4%

政令市

横浜53.8%、千葉50.6%、北九州44.9%、相模原37.1%

中核市

尼崎51.0%、豊橋40.1%、前橋35.6%、川越・岡崎32.6%

（次面へ）

Q. 本庁舎は見積もりで、PPSが中部電力より約17万円安かった。しかし中部電力と契約を維持している。見積りの意味がない。なぜ安価なPPSと契約しなかったのか？

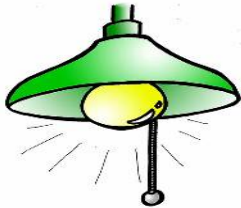
A. 17万円程度の削減効果しかでなかったこと。これまでの中部電力の安定的な電力供給の実績と比較検討し、入札結果を実施するとの判断に至らなかった。

Q. 全部の市有施設に対してPPSの見積もりをとるなど、積極的により安価な電力供給会社との契約に務めてもらいたい。その意思はあるのか？

A. 安定性、経済的合理性がある場合、取り入れたい。いろんなケースも想定できるので、不測の事態にも対応できるよう研究していく。市民の税金をムダに使わないよう努力する。

わたしの見解

「17万円程度の削減」とは納税者に失礼！！安価な会社と契約するのがスジ。長野県、大分県のように90%以上もPPSから電力購入している実績があります。安定性に疑問があるとは思われません。早急に入札などに取り組み、節税に励んでもらわないといけません。



プレミアム（おまけ）付き商品券の工夫しない販売方法

7月に販売された岐阜市のプレミアム付き商品券は、千円券12枚（一万二千元分）を一万円で販売。販売窓口は指定金融機関。商品券の扱いに知恵も工夫も感じられません。

他都市ではいろんな工夫がされています。●大型店で利用できる券と市内の中小商店だけで利用できる券を半々に混ぜる●使いやすいように、千円券と五百円券を作成●子育て世帯向けや障害者向け優遇措置で優先販売●はがきでの応募やコミセン・市役所支所・ショッピングセンターでの販売●地元商店向けにはプレミアム率を20%から30%に上げる●建設専門（耐震化工事など）で使える券の発行。他にもいろいろに工夫された券が販売されています。

Q. なぜ、岐阜市はもっと頭を使って市民の要望を入れる工夫をしなかったのでしょうか？

A. 千円の商品券を使用するには、（おつりがでないので）必ず千円以上の商品やサービスの購入が必要となり、消費喚起が期待できるため。五百円券などは、印刷等の経費がかさみ、販売数を減らすこととなり、消費喚起効果がうすまるため。

わたしの見解

プレミアム分は全額国の税金です。できるだけ公平に販売されること。利用しやすいこと。地域の中小商店にお金が落ちること。これらの視点が大切。ただ単に「販売すればよい」の姿勢ではだめ。他都市では本当にいろんな工夫がされていますよ。

公文書管理条例の制定を求めます

国は「公文書管理法」で、国の行政文書の作成、保管、管理、廃棄、保存に至るルールを定めていますし、地方公共団体にも必要な施策を策定するよう努めることが規定されています。

しかし、条例化されている自治体は少なく、大半が規則や要綱で決められています。岐阜市も規則で管理されています。規則では議会の同意も必要なく、首長が決定できます。首長が交代したら規則が変わることもあり、公表の判断がマチマチとなる点で、条例と比べ制度の透明性や法的安定性が劣ると指摘されています。

また岐阜市の規則では、一年保存の文書が担当課の判断で廃棄でき、他の文書は行政課の調査だけで廃棄できるなど文書の価値判断が一担当課に任されている状態です。

Q. 条例を制定し、文書保存のルールを決める必要がある。条例化の用意があるかどうか？

A. 現在、神奈川、島根、鳥取、香川、熊本の5県及び中核市では秋田、高松の2市で条例化されている。今後はまず歴史的公文書について一定の整理をして、どうあるべきか検討させる。

わたしの見解

歴史的公文書だけでなく、すべての公文書管理が徹底されるよう条例化を求めました。公文書は市民の共有財産です。簡単に廃棄されてはたまりません。



私たち無所属クラブが提出した「非核平和都市宣言を行ない、日本非核宣言自治体協議会への加盟を求める請願」⇒賛成は無所属クラブと共産党だけ。否決。民主も反対。理解できません。

「安全保障関連法案の強行採決に抗議する決議案」⇒反対多数で否決

反対した議員

和田直也（自由民主・クラブ青空）、丸山慎一（市政自民党）、浅野裕司・郷英明（会派なし）
辻孝子・江崎洋子・小堀将大・西垣信康・山口力也（公明党）

石井浩二・石川宗一郎・大野一生・国井忠男・黒田育宏・須賀敦士・杉山利夫・須田眞・高橋正・長屋千歳・信田朝次・松岡文夫・谷藤錦司・若山貴嗣・渡辺要・渡辺貴郎（自民岐阜）

岐阜市議会での私の質問の様子が見られますよ

岐阜市のホームページから入り、「岐阜市議会」
「インターネット市議会中継」に進んでください。

今回の私の質問日は9月18日（金）

賛成討論は9月30日（水）

ぜひご覧下さい!!!



食の安全が問題になっています。

できる範囲で手作りの料理をつくと安心ですね。

参考にしていただければと思います。

【中華風コーンスープ】（4人分）

【材 料】

缶詰クリーム状コーン 200g
スープ3カップ（水3カップ+中華スープ

の素 小さじ $1\frac{1}{2}$ ）

卵 1コ

〔片栗粉 大さじ1

水 大さじ2

塩 少々

酒 少々

【作り方】

①コーンとスープを鍋に入れ、よく混ぜ、
火にかける

②中火にして酒を入れ、ひと煮たちしたら
水溶き片栗を流し、割りほぐした卵を入れ、
よく混ぜ、塩で味を整える

【略 歴】

昭和25年2月 岐阜市に生まれる
徹明小・本荘中・加納高・中央大卒
岐阜市議会議員 現在7期目

「岐阜市議会無所属クラブ」所属
岐阜市議会 文教委員長

元・陽南中PTA会長

元・加納消防団員（勤続28年間）

現・交通安全協会 加納西支部長